

意見表明

日本共産党市会議員団

2024 年度神戸市各会計決算のうち、決算第 1 号、決算第 2 号、決算第 4 号、決算第 6 号から決算第 11 号、決算第 13 号から決算第 18 号の合計 15 議案に関しては認定できません。

決算関連議案のうち、第 52 号議案については承認できません。

決算第 3 号、決算第 5 号、決算第 12 号については認定いたします。

決算関連議案第 53 号議案から第 55 号議案の 3 議案については承認いたします。

以下、反対の理由を申し上げます。

第 1 の理由は、物価高騰に苦しむ市民の暮らしを守る姿勢がないからです。

物価高騰や実質賃金の低下、年金引き下げで危機的状況に追い込まれている市民の暮らしを一顧だにせず、独立採算を盾に上下水道料金、市バス運賃値上げを継続、国保の独自減免の廃止など次々と負担を増やしているからです。

子育て世代の願いである子どもの医療費無料化に背を向け、今でも希望者が多く入居しにくい市営住宅の大幅削減を強行しているからです。

また実質賃金の引き上げが求められているにもかかわらず、不安定雇用の多い就職氷河期世代、女性、既存中小事業者など市民への支援がないからです。

第 2 の理由は、切実な市民の声を聴かない市政を続けているからです。

「大学誘致より王子公園・動物園の充実を」の声に背を向け、大学誘致を強行しているからです。交通弱者の増加により、市バス路線の充実こそ求められているのに、再編・大幅減便で逆に市民の足を奪っていることは重大です。

また患者や地域の声を考慮することなく、済生会兵庫県病院や六甲病院の移転を推進・承認するなど、地域医療を守る姿勢がないからです。

第 3 の理由は、国や大企業に追従し大型開発を続ける一方、市民の安全を軽視しているからです。

都心・三宮再開発、神戸空港、大阪湾岸道路建設など大型開発は、物価・資材高騰でどれほど事業費が拡大しても一切立ち止まることなく聖域扱いにしています。京橋船溜まりの埋め立てでも、造成した土地活用について「積極的理由」がなくても、大企業の利益追求最優先とするなど放漫財政を続けています。その一方で、上下水道管路更新や街路樹等の管理・点検等が後回しにされるなど市民の安全があまりにも軽視されているからです。

参議院選挙で示された消費税減税を求める多数の市民の声を代弁する立場に立とうとしないからです。

神鋼石炭火力発電を容認した結果、市域全体の CO2 排出量が増加に転じるなど気候危機打開に逆行する態度をとり続けているからです。

第4の理由は、ジェンダー平等、平和行政に取り組む姿勢がみられないからです。

女性が非正規を選ばざるを得ない状況を放置しながら、あたかも「多様な働き方」を女性
が選択しているようなごまかしに終始し、ジェンダー平等社会の根幹である男女の賃金格
差是正に取り組まないからです。また非核「神戸方式」をもち、平和首長会議の一員であり
ながら核兵器禁止条約の批准を国に対して求めないからです。多文化共生、国際都市を標榜
してきた神戸市こそ、どの分野でも先進的な役割を果たすことを求めます。

陳情第 146 号 公園倒木事故に関する神戸市の管理体制改善及び被害者の誠実な対応を求める陳情

採択

公園での倒木事故はあってはならないことです。事前に行われた目視点検では安全が確認されていたとのことですが、結局重大事故が起こっており、目視点検の限界を示しているものです。陳情者が求めている専門職による定期診断等は市民の安全を守る立場からも実施すべきであり、結果は市民に知らせることも必要です。また問題があった場合は速やかに対策をとるのは当然です。

審査の中で明らかになりましたが、神戸市は、この 30 年間で技術職員を 570 人削減しており、管理点検の体制が十分とれない事態となっています。二度とこのような事故を繰り返さないためにも人員確保をはじめ体制を強化するとともに、根本原因の人員削減路線自体も見直すべきです。